

科目名	専門総合演習 「身体表現活動の探求Ⅰ」		担当教員	田 中 葵		
			担当形態	単独		
テキスト	適宜資料を配布する。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期
講義概要 ■到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・こどもにとっての運動あそびや身体表現活動について理解し、説明することができる。 ・生き生きとした身体を使ったあそびの展開について自分なりに考え、グループ内で討議できる。 ・話し合いと実践を通し、身体や表現活動に関する自分の関心や課題を発見する。 ■授業の概要 <p>本授業では、幼児期の運動あそびや身体表現活動を中心に検討しながら、こども及び自分自身の身体のあるり方を見直します。その総括として学園祭に参加し、こどもの身体表現を引き出す実践を行います。これらの話し合いや実践を通して、一人ひとりが自分の関心や課題を見つけていくことを目指します。</p> ■授業計画 <p>第1回 オリエンテーション「表現」について 第2回 身体表現の広がりや深まり 第3回 こどもの動きの表現 第4回 日常生活における身体表現の芽生え（1） 事例から 第5回 日常生活における身体表現の芽生え（2） 四季の生活体験から 第6回 身体表現活動の検討、実践 第7回 実習に向けた課題の確認 第8回 幼稚園実習ふりかえり 第9回 動きに対する視点（1） 空間・時間 第10回 動きに対する視点（2） 力性・関係 第11回 表現運動・ダンスの特性 第12回 フィールドワークに向けた事前学習 第13回 学外フィールドワーク（池袋で開催される “にゅ～盆踊り” への参加） 第14回 学園祭参加に向けた準備（1） 企画・話し合い 第15回 学園祭参加に向けた準備（2） 準備</p> ■準備学習 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークや表現活動毎にレポートを提出すること。 ・表現活動に向けた自己練習、グループでの打ち合わせ及び練習をすること。 ■評価方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業内及びフィールドワークのレポート — 20% ・授業での取り組み（話し合いや作品創作時の積極的な参加と発言） — 60% ・学園祭に向けた準備への積極的な取り組み姿勢 — 20% 						
参考文献	近藤充夫「幼児のこころと運動」教育出版、2003. 等、随時紹介する。	特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・学外学習に伴う交通費及び参加費用は自己負担となる。 【課題等のフィードバック方法】 ・提出されたレポートはコメントをする。また、グループでも共有する。 			
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修	幼				
		保				